

# 障連協にゅーす

第38号

発行日 2016年7月20日  
 編集 NPO法人  
 旭川障害者連絡協議会  
 発行者 高津 修  
 住所 旭川市宮前1条3丁目3番7号  
 旭川市障害者福祉センター  
 「おびった」3F  
 電話 0166-31-2226

## ■障連協にゅーす 38号目次

- |                       |                            |
|-----------------------|----------------------------|
| 1 平成28年第15回定期総会特集     | 6 平成27年度計算書報告・平成28年度計算書予算表 |
| 2・3 平成27年度活動方針についての報告 | 7 役員改選について                 |
| 4・5 平成28年度活動方針        | 7 旭川高等支援学校開校式について          |
|                       | 8 第11回おびったまつりについて          |

## 定期総会特集号

2016年 特定非営利活動法人旭川障害者連絡協議会 定期総会  
 と き 2016年5月28日(土) 午後1時30分～午後3時40分  
 と ころ 旭川市障害者福祉センター「おびった」会議室1

平成28年5月28日午後1時30分定刻とおり、特定非営利活動法人旭川障害者連絡協議会第15回定期総会がおびった2階 第1会議室にて開催されました。

はじめに法人を代表して高津修理事長が開催にあたっての挨拶を行いました。

その後、来賓としてお招きした岡田雅勝旭川副市長、小松あきら旭川市議会副議長、社会福祉協議会佐藤雅之常務理事よりそれぞれご祝辞を頂きました。

各来賓の方々のご挨拶が終わり会場を退席された後、総会の次第に沿って議事の進行が行われました。はじめに議長及び議事録署名人の選出の議にあたり意見を求めたところ、事務局指名の一任を受けたため、議長及び議事録署名人の選出について、議長は身障協会の松山伸様が指名され、また、議事録署名人にはアカシア会の秋葉多美恵様と肢体不自由児者父母の会の先崎弘恵様の二名が事務局より指名され各議案の審議に入りました。

第1号議案「平成27年度の事業活動報告」については、各事業関連の理事（各部部长）より報告がなされ、第2号議案「平成27年度の活動計算書報告」について事務局が説明を行いました。

また、第3号議案「平成27年度活動計算書の監査報告」については、法人の監査人深田監事による監査結果報告を行いました。

議長は第1号議案から第3号議案を通して審議をした結果、質問はなく各報告とおり賛成を受け

通過しました。

第4号議案「平成27年度の事業活動予定（案）」及び第5号議案「平成27年度の活動計算書（案）」については、事務局から一括で説明が行なわれました。

事業活動計算書（案）の中で、差し替え資料となっている会計の手順に問題があるのではないか？との質問と収入項目の一部に昨年度と比較して増額となる根拠を問いただされました。

事務局は会計の各事業の結論がかわるのではなく、支払消費税の確定が出されるのを待っており、繰越金のみが変更となる経過を説明をした。また、収入項目の一部増額の根拠説明として、事業が拡大になることが根拠であると説明をしました。各質問に関してそれぞれ回答した後、議長が他の意見が無いことを確認して賛否を諮った、修正を含め結果議案通りの提案をもって賛成多数を受けこの度の総会をまとめました。

今回の定期総会は第6号議案の役員改選を含んでいるため、事務局が資料提示した新理事体制の承認を議長が諮った結果資料提示とおり承認となり、新理事を含めた体制となりました。新体制での二役を決めるため、新理事による第1回目の理事会が、定期総会を一時中断して別部屋にて行われ、事務局より理事長及び副理事長全員が就任継続となったことを報告しました。最後に議長が退任の挨拶を行い無事閉会となりました。

定期総会議案記事を次に掲載します。

## 【平成27年度活動についての報告】

## 1. 市委託事業

事業名	実施日	実施場所	参加人数
旭川市障害者水泳教室	平成27年 5月 13日・20日・27日・6月3日	おびった1階 水浴訓練室（プール）	93名
旭川市障害者スポーツフェスタ	平成27年 6月28日（日）	おびった2階 体育館	200名
軽レクリエーションスポーツ教室	平成27年 8月23日（日）	おびった2階 体育館	24名
旭川市障害者水泳教室	平成27年10月 7日・14日・21日・28日	おびった1階 水浴訓練室（プール）	82名
旭川市障害者スポーツ記録大会	平成27年11月 1日（日）	おびった体育館・プール	319名
フロアーホッケー教室	平成28年 2月 7日（日）	おびった2階 体育館	15名
旭川ゴロ卓球バレー教室 スカットボール教室 グラウンドゴルフ教室	平成28年 3月 6日（日）	おびった2階 体育館	15名

## 2. 自主事業

(1) 第11回「おびったまつり」は「おびった」周辺の空気が売れ、用地確保が困難為、中止

・事業部より

委員会：3月18日

委員：稲垣則子（部長）、村瀬稔幸、藤中洋子、浅野真一

規模を小さくして、新たな「おびったまつり」を検討する

(2) 広報部報告

「障連協にゆーす」35号～37号の発行

ホームページの更新 アドレス：<http://shourenkyo.org/>

(3) 館内利用

体育館イベント 主なイベント：

○動物愛護週間「市民フォーラム」

○特別支援合同学習

○おもちゃ博

○バーサーロペット・ジャパン歩くスキー大会

など50回

館内作品展示 主な展示会：

○車イスバスケット写真展

○スポーツフェスタ写真展

など5回（5団体）

平成27年度 館内作品展示

展示期間	団体名	展示内容	展示目的
6月17日～ 7月 1日	かがやき工房 パストラル		13周年記念イベント
10月 16日～10月25日	吉田 幸市（個人）		油絵・水彩画の展示
10月 27日～11月 1日	旭川地方腎友会		文化祭・絵画・写真の展示
11月19日～12月 1日	ちぎり絵サークル		ちぎり絵の展示

### 3. 要望事項

- (1) 情報・コミュニケーション法（仮称）制定を目指し要望
- (2) 旭川市自立支援協議会の支援
- (3) 成年後見制度の支援
- (4) 障害者雇用・生活支援センターの支援
- (5) 公共施設等の清掃や公園管理への参入
- (6) 旭川障害者計画のバリアフリー公営住宅の拡充  
単身者も含む
- (7) 地場産品販売施設計画への加入



### 4. 施設管理とサービス向上

- (1) 利用向上委員会及利用者懇談会を定期的に実施
- (2) 「みんなの声」の投書の中で実現可能な要望は直ちに実行する
- (3) 早期点検、計画的にメンテナンス等により保守点検コスト削減を行うと共に、施設内機器を良好な状況に保ち職員のコスト削減意識を持たせる
- (4) 役職員の職場研修の実施

### 5. 防犯、防災

- (1) 防犯対応
  - ①夜間・休日、イオンディライトサービスにより機械警備を継続実施
  - ②日中、職員による定時点検確認作業
- (2) 防災対策
  - ①センター消防計画書及び防火対象物点検を行う
  - ②事故の無いよう事前の消防訓練等実施（年2回以上）
  - ③AED使用の自主訓練（随時）

### 6. 協働行動

- (1) 「旭川市社会福祉審議会委員」
- (2) 「旭川市障害者自立支援審査会委員」
- (3) 「旭川市社会福祉協議会評議員」
- (4) 「旭川市福祉有償運送運営協議会」
- (5) 「旭川市特別支援教育推進委員会委員」
- (6) 「旭川市防災会議委嘱委員」
- (7) 「旭川市共同募金委員会評議員」
- (8) 「旭川市生活交通確保対策協議会」
- (9) 「旭川市成年後見支援センター運営委員会」

### 平成28年度障連協事業の日程

( 順 不 同 )

5月11・18・25・6月1日	旭川市障害者水泳教室	水浴訓練室	※終了いたしました
6月26日(日)	旭川市障害者スポーツフェスタ	全 館	---  ---
8月 6日(土)	第11回おびつまつり	体育館	
8月28日(日)	軽レクリエーションスポーツ教室	体育館	
10月5・12・19・26日	旭川市障害者水泳教室	水浴訓練室	
11月 6日(日)	旭川市『障害者スポーツ記録大会』	全 館	卓球、盲人卓球、水泳、ボッチャ等
12月 4日(日)	旭川市『障害者週間』記念事業	全 館	
29年2月 5日(日)	フロアホッケー教室	体育館	
29年3月 5日(日)	ゴロ卓球バレー教室	体育館	

## \*有料使用施設 平成27年度

(利用人数)

	会議室 1	会議室 2	会議室 3	和室 研修室	陶芸室	調理室	映像 音響 スタジオ	水浴 訓練室 (団体)	水浴 訓練室 (個人)	体育館 (団体)	体育館 (個人)	合計
障害者	10,719	1,736	4,716	3,326	12	696	2,430	7,635	5,040	12,771	16	49,097
一般	6,977	633	3,512	1,052	15	592	1,586	11,157	2,649	10,381	54	38,608
合計	17,696	2,369	8,228	4,378	27	1,288	4,016	18,792	7,689	23,152	70	87,705

## \*有料使用施設 平成26年度

(利用人数)

	会議室 1	会議室 2	会議室 3	和室 研修室	陶芸室	調理室	映像 音響 スタジオ	水浴 訓練室 (団体)	水浴 訓練室 (個人)	体育館 (団体)	体育館 (個人)	合計
障害者	11,388	1,792	4,336	3,755	14	650	2,528	7,487	5,718	12,595	44	50,307
一般	5,030	10,59	1,649	429	12	698	466	11,341	2,613	4,957	135	28,389
合計	16,418	2,851	5,985	4,184	26	1,348	2,994	18,828	8,331	17,552	179	78,696

## \*無料使用施設 平成27年度

(利用人数)

	機能回復 訓練室	教養娯楽室	情報 コーナー	周回廊	合計
障害者	5,399	364	1,013	6,535	13,311
一般	5,727	217	396	23,919	30,259
合計	11,126	581	1,409	30,454	43,570

年間利用者数：135,684人

## \*無料使用施設 平成26年度

(利用人数)

	機能回復 訓練室	教養娯楽室	情報 コーナー	周回廊	合計
障害者	5,449	366	852	5,871	13,311
一般	5,385	283	532	23,919	30,259
合計	10,843	649	1,384	30,454	43,570



## 【平成28年度活動方針】

熊本地震が発生してから1ヵ月以上経過していますが、本格的な復興には程遠い状況です。専門家の話では北海道にも活断層が幾つもあり札幌でも震度7以上の可能性があると言われていました。障害者や高齢者は、イザという時に備える準備の必要があると思います。

国は地方創生が進むことを方針としていますが、あらゆる点でもっと地方を活性化させて、その地域で安心して生涯を送れるようにしたいものです。

そのためには、障害者の権利保障や福祉施策の充実を求める運動が必要です。また、高齢化を迎える地域で生活をする障害者が、今後も地域の理解や連携をさらに充実する必要が高まっていると考えます。

そのための行政関係機関・関係団体等とのネットワークの充実を含め、障害者の仲間への情報発信は不可欠と考えます。

これからも活動中心になっている、旭川市障害者福祉センターを拠点として、また同センター指定管理者として、利用者へのサービス提供も充実を図る努力を続けると共に、同センターを拠点とする障害者の人達が活動・社会参加出来る場の確保と施設の安全管理・利用者サービスの向上に向け今年度の事業計画とします。

## 1. 旭川市委託事業

- (1) 旭川市障害者スポーツ事業の実施と情報の提供
- (2) 旭川市障害者週間記念事業の実施
- (3) 旭川市障害者福祉センターシャトルバス管理運営事業の実施
- (4) 旭川市障害者福祉バス管理運営事業の実施

## 2. 自主事業計画

- (1) 広報誌「障連協にゆーす」年3回発行とホームページの更新
- (2) 障害者スポーツやイベントの拡大や応援
- (3) 地域住民との交流を図るための実施
- (4) 地域との文化・スポーツ交流の促進
- (5) 障害者地域共同事業所・障害者地域活動支援センターの製品即売の協力
- (6) 清掃事業などを通じての障害者雇用対策

## 3. 要望事項

- (1) 情報・コミュニケーション法（仮称）制定を目指し要望
- (2) 旭川市自立支援協議会の支援
- (3) 成年後見制度の支援
- (4) 障害者雇用・生活支援センターの支援
- (5) 公共施設等の清掃や公園管理への参入
- (6) 旭川障害者計画のバリアフリー公営住宅の拡充。単身者も含む。
- (7) 地場産品販売施設計画への加入

## 4. 旭川市障害者福祉センター管理運営事業の施設管理とサービス向上

- (1) 利用向上委員会及び利用者懇談会を実施する
- (2) 「みんなの声」投書の中で実現可能な要望は、直ちに実行する
- (3) 館内に市民や団体から寄せられる展示物・宣伝物を利用者へ情報提供
- (4) 早期点検、計画的にメンテナンス等により保守点検コスト削減を行うと共に、施設内機器を良好な状況に保ち、職員のコスト削減意識を持たせる
- (5) 役職員の職場研修の実施
- (6) 防犯対応
  - ①夜間・休日、イオンデイライトサービスにより機械警備を継続実施
  - ②日中、職員による定時点検確認作業
- (7) 防災対策
  - ①当該センター消防計画書及び防火対象物点検を行う。
  - ②事故の無いよう事前の消防訓練等実施（年2回以上）
  - ③AED使用の自主訓練（随時）

## 5. 協働行動

- (1) 「旭川市社会福祉審議会委員」
- (2) 「旭川市障害者総合支援法市町村支援審査会委員」
- (3) 「旭川市社会福祉協議会評議員」
- (4) 「旭川市福祉有償運送運営協議会」
- (5) 「旭川市特別支援教育推進委員会委員」
- (6) 「旭川市防災会議委嘱委員」
- (7) 「旭川市共同募金委員会評議員」
- (8) 「旭川市生活交通確保対策協議会」
- (9) 「旭川市成年後見支援センター運営委員会」



団体名 (五十音順)	役職名	新役員
旭川アカシア会	理事	藤中 洋子
旭川車イスの会	理事	矢島 勇作
旭川肢体不自由児者父母の会	理事	浅野 眞一
旭川小規模障害福祉事業所連絡協議会	理事	宿村 真奈美
旭川自閉症児者親の会	理事	隠岐 幸子
旭川障害者スポーツ協会	理事	速水 修
旭川視力障害者福祉協会	理事	麻生 道弘
旭川精神障害者家族連合会	理事	武田 久子
旭川中途難失聴者協会	理事	坂本 千枝子
旭川盲人福祉協会	理事	加藤 健二
旭川リハビリ友の会	理事	大塚 明子
(一社) 旭川翔輝会 北海道難病連旭川支部	理事	工藤 フサ
(一社) 旭川身体障害者福祉協会	理事	稲垣 則子
(一社) 旭川手をつなぐ育成会	理事	源 紀一
(一社) 旭川ろうあ協会	理事	鈴木 勲
ドンマイの会	理事	村田 昌俊
施設管理所長	理事	北野 和彦
事務局長	理事	大山 嘉孝
	理事	高津 修
	理事	渡邊 史郎
	理事	長谷川 優司
	監事	深田 清三
	監事	丸山 周三

※旭川身体障害者肢体福祉協会は (一社) 旭川身体障害者福祉協会とが統合しました

北海道新聞 2016年(平成28年)6月6日(月曜日)

# 校旗を前に決意新た

## 旭川高等支援学校で開校式



旭川にはこれまで特別支援学校の高等部がなく、市外の学校で寄宿舍に入らざるを得なかったため、保護者が旭川での開設を求め、2008年から誘致活動をしてきた。旭川にはこれまで特別支援学校の高等部がなく、市外の学校で寄宿舍に入らざるを得なかったため、保護者が旭川での開設を求め、2008年から誘致活動をしてきた。

知的障害のある生徒を対象に本年度新設された道立旭川高等支援学校(旭川市5の西5)の開校式が5日、同校で行われた。1期生24人(男子15人、女子9人)と保護者ら計約130人が新たな学びの誕生を祝し、学校生活への決意を新たに誓った。

(榎木野寛)

開校式では長谷弘之校長が「卒業後は自ら共生社会の担い手となってほしい」と生徒を激励。福祉サービス科の中屋颯太さん(15)は「両親が福祉関係の仕事をしているのを見て人の役に立つ仕事をしたいと考えた。介護の正しい技術を身に付けられるよう頑張りたい」と力強くあいさつした。同校は環境・流通スポーツ科、福祉サービス科、生活技術科の3学科があり、生徒は高齢者介護や木工、ビル清掃などの実習を通じて就職につながる技術を学ぶ。

# OPITTA FESTIVAL2016

H28.8.6(SAT)

Time:AM11:00~

Place:おびった

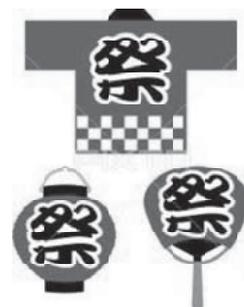


おびったまつり

主 催 NPO法人旭川障害者連絡協議会

お問い合わせ TEL (0166)-31-2226

後援予定 北海道財務局旭川財務事務所、旭川市、旭川市教育委員会  
(社福)旭川市社会福祉協議会、北海道新聞社旭川支社



鶏串

焼きそば

フランクフルト

アメリカンドッグ

フライドポテト

いももち

から揚げ

たこ焼き

ビール

ジュース・お茶類

など



## 編集 後記

▼旭川高等支援学校開校式が6月5日に行われ、第11回おびったまつりがリニューアルされ新しく生まれ変わります。

障連協の役員改選もあり各団体様も新年度を迎え 新たな気持ちで、みんなが協力できる障連協で、おびったまつりを成功させましょう!! R.M

発行日/2016年7月20日

編集/NPO法人 旭川障害者連絡協議会

発行者/理事長 高津 修

印刷:就労継続支援B型事業所「かがやき工房」〒070-0035 旭川市5条通5丁目1690-1 TEL・FAX 29-1294

NPO法人 障連協にゆーす 第38号

住所/旭川市宮前1条3丁目3番7号

障害者福祉センター「おびった」3F

電話・FAX/0166-31-2226